

# 平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月1日

上場会社名 中央発條株式会社 上場取引所 東・名

コード番号 5992 URL http://www.chkk.co.jp/

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 髙江 曉

(役職名) 総合企画部長 (氏名) 北野 和彦 (TEL) 052-624-8539 問合せ先責任者

平成30年2月14日 四半期報告書提出予定日 配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年12月31日)

### (1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	94 1	営業利	l益	経常利	益	親会社株主 する四半期	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	62, 649	3. 1	2, 328	10. 2	2, 657	4. 1	1, 375	△23. 3
29年3月期第3四半期	60, 778	△4.5	2, 113	140. 9	2, 553	132. 4	1, 793	196. 2
(注) 包括利益 30年3月期	第3四半期	4.165百	万円(16.1	%) 29年	3月期第3四	半期 3	.586百万円(	<b>-%</b> )

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円銭
30年3月期第3四半期	219. 54	_
29年3月期第3四半期	286. 18	_

(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期 首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	91, 171	58, 599	60. 1
29年3月期	87, 462	55, 124	58. 8

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 54,759百万円

29年3月期 51,420百万円

## 2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円 銭	円 銭	円銭	円銭		
29年3月期	_	4. 00	_	5. 00	9.00		
30年3月期	_	4. 00	_				
30年3月期(予想)				50.00	_		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年3月期(予 想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は 「一」として記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は 5円となり、1株当たり年間配当金は9円となります。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説 明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

							( / /	327110	<u> </u>
	売上高	5	営業利	益	経常利	益	親会社株主 する当期約		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	83, 000	1.8	3, 400	24. 2	3, 500	19. 5	2, 200	4. 3	351. 23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年3月期の連 結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、当該株式併合の影響を考慮しております。詳細につき ましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

### ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

### (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期3Q	6, 385, 599株	29年3月期	6, 385, 599株
30年3月期3Q	121, 927株	29年3月期	119, 924株
30年3月期3Q	6, 264, 690株	29年3月期3Q	6, 266, 750株

(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

- ※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

### (将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

### (株式併合後の配当及び連結業績予想について)

当社は、平成29年6月15日開催の第94回定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。なお、株式併合考慮前に換算した平成30年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりとなります。

- 1. 平成30年3月期の配当予想
  - 1株当たり配当金

第2四半期末 4円(注1) 期末 5円(注2)

2. 平成30年3月期の連結業績予想

1株当たり当期純利益

通期 35円12銭

- (注1) 第2四半期末の配当は、株式併合実施前の株式数に対して支払いを行っております。
- (注2)株式併合考慮前に換算した配当額です。
- (注3) 平成30年3月期の年間配当金(株式併合考慮前)は9円となります。

# ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(追加情報)	9

### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1)経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における国内自動車生産台数は、前期に引き続き生産台数を伸ばしている軽自動車を 中心に、前年同四半期を上回る結果となりました。

また海外における当社グループの主要な取引先の自動車生産台数は、中国、インドネシア、タイにおいて、前年 同四半期を上回る結果となりました。

このような状況のなか、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高が前年同四半期に比べ18億7千万円の増収(前年同四半期比3.1%増)の626億4千9百万円となりました。

損益の状況につきましては、営業利益が前年同四半期に比べ2億1千4百万円増益の23億2千8百万円(同10.2 %増)、経常利益は、26億5千7百万円(同4.1%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は13億7千5百万円(同23.3%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、売上高はセグメント間の売上高を含んでおります。

#### [日本]

売上高470億5千2百万円(前年同四半期比3.4%増)、営業利益24億5千6百万円(同12.0%増)となりました。

### [北米]

売上高63億4千万円(前年同四半期比8.4%減)、営業利益1千2百万円(同97.0%減)となりました。

#### [中国]

売上高55億6千7百万円(前年同四半期比13.4%増)、営業利益4億1千8百万円(同112.6%増)となりました。

#### 「アジア〕

売上高79億4千6百万円(前年同四半期比6.9%増)、営業利益5億円(同33.5%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は418億4千万円となり、前連結会計年度末に比べ3億6千2百万円増加(0.9%増)いたしました。これは主に現金及び預金の増加(6億2千5百万円)と繰延税金資産の減少(4億4百万円)によるものであります。固定資産は493億3千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ33億4千5百万円増加(7.3%増)いたしました。これは主に投資有価証券の増加(30億円)と退職給付に係る資産の増加(9億1百万円)及び有形固定資産の減少(6億1千9百万円)によるものであります。

この結果、総資産は911億7千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ37億8百万円増加(4.2%増)いたしました。

### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は226億5千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ34億7百万円増加(17.7%増)いたしました。これは主に1年内返済予定の長期借入金の増加(45億1千7百万円)と未払金の減少(8億2百万円)及び賞与引当金の減少(7億5千2百万円)によるものであります。固定負債は99億1千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ31億7千4百万円減少(24.2%減)いたしました。これは主に長期借入金の減少(45億8千9百万円)と繰延税金負債の増加(9億4千1百万円)及び退職給付に係る負債の増加(7億2千8百万円)によるものであります。

この結果、負債合計は、325億7千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億3千3百万円増加(0.7%増) いたしました。

### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は585億9千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ34億7千5百万円増加(6.3%増)いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金の増加(20億8千1百万円)と利益剰余金の増加(8億1千1百万円)によるものであります。

この結果、自己資本比率は60.1% (前連結会計年度末は58.8%) となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年10月30日に公表いたしました予想数値を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「平成30年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

# 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

# (1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度	当第3四半期連結会計期間
	(平成29年3月31日)	(平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16, 098, 028	16, 723, 67
受取手形及び売掛金	15, 289, 338	15, 555, 03
商品及び製品	2, 676, 422	2, 193, 46
仕掛品	1, 261, 875	1, 217, 31
原材料及び貯蔵品	4, 210, 191	4, 450, 52
繰延税金資産	982, 947	578, 15
未収入金	349, 010	345, 06
その他	623, 119	786, 48
貸倒引当金	△13, 600	△9, 46
流動資産合計	41, 477, 333	41, 840, 2
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	28, 728, 868	29, 171, 4
減価償却累計額	$\triangle 21, 483, 064$	$\triangle 21,987,0$
建物及び構築物 (純額)	7, 245, 804	7, 184, 3
機械装置及び運搬具	59, 774, 463	59, 978, 2
減価償却累計額	△49, 820, 995	$\triangle 50, 304, 3$
機械装置及び運搬具(純額)	9, 953, 467	9, 673, 9
土地	9, 287, 385	9, 310, 3
建設仮勘定	1, 705, 897	1, 379, 2
その他	9, 202, 598	9, 537, 8
減価償却累計額	$\triangle 8, 203, 555$	$\triangle 8,513,4$
その他(純額)	999, 043	1, 024, 3
有形固定資産合計	29, 191, 597	28, 572, 2
無形固定資産		
のれん	14, 403	9, 6
その他	216, 346	257, 1
無形固定資産合計	230, 750	266, 7
投資その他の資産		
投資有価証券	15, 711, 715	18, 712, 2
長期前払費用	429, 702	451, 3
繰延税金資産	135, 925	144, 80
退職給付に係る資産	51, 491	953, 13
その他	304, 800	299, 5
貸倒引当金	△70, 651	△68, 9
投資その他の資産合計	16, 562, 983	20, 492, 13
固定資産合計	45, 985, 331	49, 331, 09
資産合計	87, 462, 664	91, 171, 3

(単位	٠.	千	Ш	)
( = 11/	- 1	- 1	$\overline{}$	,

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11, 749, 768	12, 090, 820
短期借入金	1, 596, 538	1, 280, 628
1年内返済予定の長期借入金	53, 750	4, 571, 376
リース債務	429, 646	451, 650
未払金	1, 110, 842	307, 923
未払費用	1, 403, 952	1, 715, 66
未払法人税等	290, 097	151, 319
賞与引当金	1, 587, 617	835, 350
役員賞与引当金	80, 015	60, 769
製品保証引当金	30, 942	23, 02'
返品調整引当金	_	62, 54
その他	915, 094	1, 104, 423
流動負債合計	19, 248, 267	22, 655, 49
固定負債		
長期借入金	5, 004, 442	415, 119
リース債務	896, 347	717, 968
繰延税金負債	4, 321, 874	5, 263, 084
役員退職慰労引当金	346, 134	296, 17
退職給付に係る負債	2, 251, 404	2, 979, 89
資産除去債務	120, 400	122, 58
その他	149, 448	121, 18
固定負債合計	13, 090, 052	9, 916, 008
負債合計	32, 338, 320	32, 571, 504
純資産の部		
株主資本		
資本金	10, 837, 208	10, 837, 208
資本剰余金	11, 038, 654	11, 038, 65
利益剰余金	22, 121, 255	22, 932, 619
自己株式	△565, 563	△572, 593
株主資本合計	43, 431, 554	44, 235, 889
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9, 616, 023	11, 697, 78
為替換算調整勘定	△767, 881	△376, 75
退職給付に係る調整累計額	△859, 397	△797, 563
その他の包括利益累計額合計	7, 988, 744	10, 523, 46
非支配株主持分	3, 704, 045	3, 840, 490
純資産合計	55, 124, 344	58, 599, 847
負債純資産合計	87, 462, 664	91, 171, 351

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
売上高	60, 778, 640	62, 649, 359
売上原価	52, 599, 841	54, 022, 091
売上総利益	8, 178, 799	8, 627, 268
返品調整引当金繰入額	111, 195	62, 547
差引売上総利益	8, 067, 604	8, 564, 721
販売費及び一般管理費	5, 954, 018	6, 236, 256
営業利益	2, 113, 585	2, 328, 464
営業外収益		
受取利息	13, 114	11,811
受取配当金	497, 751	517, 957
為替差益	25, 562	_
その他	89, 594	56, 876
営業外収益合計	626, 022	586, 644
営業外費用		
支払利息	126, 381	112, 580
為替差損	_	1, 102
支払補償費	_	58, 142
その他	59, 827	85, 921
営業外費用合計	186, 209	257, 747
経常利益	2, 553, 399	2, 657, 362
特別損失		
固定資産除売却損	_	2, 102
減損損失	22, 218	227, 841
特別損失合計	22, 218	229, 944
税金等調整前四半期純利益	2, 531, 180	2, 427, 418
法人税、住民税及び事業税	235, 662	505, 276
法人税等調整額	423, 440	424, 053
法人税等合計	659, 102	929, 330
四半期純利益	1, 872, 078	1, 498, 087
非支配株主に帰属する四半期純利益	78, 662	122, 718
親会社株主に帰属する四半期純利益	1, 793, 415	1, 375, 369

# 四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

		(単位:千円)_
	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間
	(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
	王 平成20年12月31日)	
四半期純利益	1, 872, 078	1, 498, 087
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1, 650, 069	2, 101, 300
為替換算調整勘定	△56, 624	503, 151
退職給付に係る調整額	120, 748	62, 870
その他の包括利益合計	1, 714, 193	2, 667, 322
四半期包括利益	3, 586, 271	4, 165, 410
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3, 554, 762	3, 910, 092
非支配株主に係る四半期包括利益	31, 508	255, 317

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

### (セグメント情報等)

### 【セグメント情報】

- I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	日本	北米	中国	アジア	合計	
売上高						
外部顧客への売上高	43, 138, 565	6, 897, 033	4, 042, 754	6, 700, 286	60, 778, 640	
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2, 387, 293	27, 921	865, 961	733, 008	4, 014, 185	
ii	45, 525, 859	6, 924, 954	4, 908, 716	7, 433, 294	64, 792, 825	
セグメント利益	2, 193, 333	399, 650	196, 886	374, 910	3, 164, 780	

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	3, 164, 780
未実現利益の消去等	25, 086
全社費用(注)	△1,076,281
四半期連結損益計算書の営業利益	2, 113, 585

- (注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門に関わる費用であります。
- 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

(単位:千円)

	日本	北米	中国	アジア	合計
減損損失	_	526	21, 691	_	22, 218

- Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	北米	中国	アジア	合計
売上高					
外部顧客への売上高	44, 586, 605	6, 339, 746	4, 576, 392	7, 146, 614	62, 649, 359
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2, 465, 458	588	991, 475	800, 195	4, 257, 718
計	47, 052, 064	6, 340, 335	5, 567, 867	7, 946, 810	66, 907, 077
セグメント利益	2, 456, 926	12, 068	418, 669	500, 456	3, 388, 120

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	3, 388, 120
未実現利益の消去等	25, 898
全社費用(注)	△1, 085, 554
四半期連結損益計算書の営業利益	2, 328, 464

- (注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門に関わる費用であります。
- 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

(単位:千円)

					<u> </u>
	日本	北米	中国	アジア	合計
減損損失	148, 160	3, 424	76, 256	_	227, 841

### (追加情報)

### (返品調整引当金の計上)

一部の国内連結子会社において、季節商品であるタイヤチェーンの返品に備えるため、第3四半期連結累計期間の 売上高に対して過去の返品実績率に基づく将来の返品見込額を返品調整引当金として計上しております。

当第3四半期連結会計期間末における計上額は62,547千円であります。

なお、タイヤチェーンの返品は当連結会計年度末までに完了するため、当引当金は当連結会計年度末には全額を取り崩す予定です。

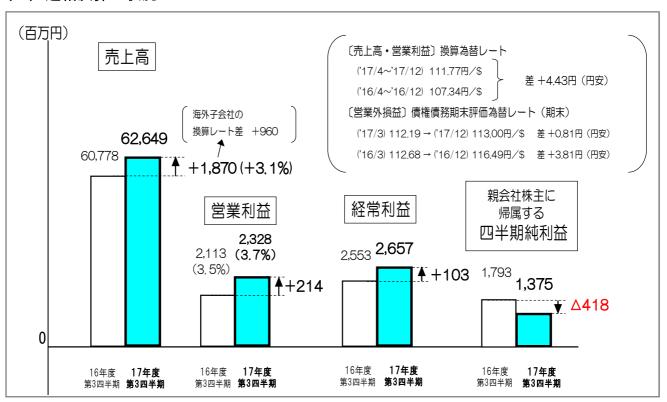
# 平成30年3月期 第3四半期 決算発表 (参考資料)

平成30年2月1日中央発條株式会社

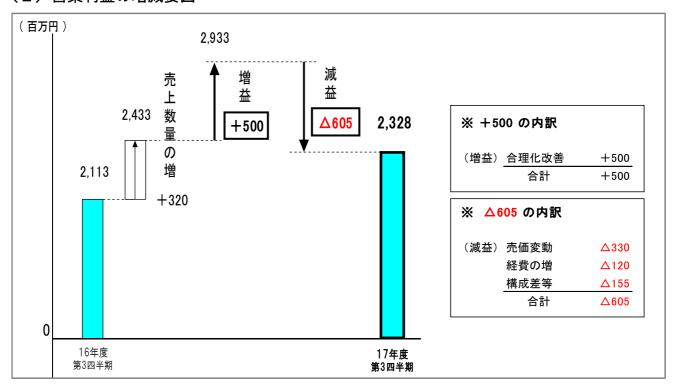
「コード番号5992 東証・名証第1部

(金額単位:百万円、単位未満切捨て)

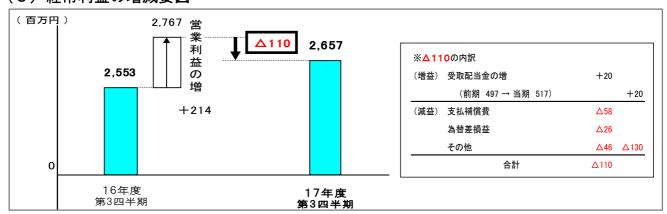
# (1)連結決算の状況



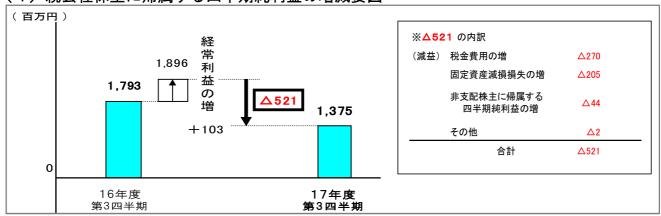
# (2) 営業利益の増減要因



# (3)経常利益の増減要因



# (4)親会社株主に帰属する四半期純利益の増減要因



# (5)連結の範囲

連結子会社数 22社(海外11社、国内11社)

# (6)連結財政状態

(百万円)

			当第3四半期末	前期末	増減	
総	資	産	91,171	87,462	+3,708	
純	資	産	58,599	55,124	+3,475	
自己資本比率(%)		率(%)	60.1	58.8	+1.3ポイント	

### (7)製品別売上高

(百万円)

	当第3四	半期	前第3日	四半期	増減	
シャシばね	20,599	(32.9)	19,174	(31.5)	+1,425	(+7.4)
精密ばね	16,036	(25.6)	15,320	(25.2)	+715	(+4.7)
ケーブル	14,493	(23.2)	15,123	(24.9)	△629	(△4.2)
そ の 他	11,519	(18.3)	11,160	(18.4)	+359	(+3.2)
合 計	62,649	(100.0)	60,778	(100.0)	+1,870	(+3.1)

### (8) 設備投資実績(有形固定資産)

(百万円)

( - ) HV NIN 3V 2V 1/2 ( 1 )	( 1 / 3 / 3 /		
	当第3四半期	前第3四半期	前期
設 備 投 資 額	1,745	1,953	2,640
減価償却費	2,462	2,506	3,452

# (9) 平成30年3月期の連結業績予想

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	83,000	1.8	3,400	24.2	3,500	19.5	2,200	4.3	351.23

<sup>(</sup>注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

<sup>(</sup>注) 平成30年3月期の通期業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。